


ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立盲	学校			
授業について	教科領域名 (<input checked="" type="checkbox"/> 又は■で 記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
	単元(題材)名	2次関数の最大と最小					
	単元(題材)の目標	2次関数の最大値または最小値を求めることができる。					
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	普通科1	年	1	人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 2次関数を平方完成し頂点の座標を求め、グラフを描くことができる。描いたグラフを活用して、最大値や最小値の基本問題を解くことができる。					
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 i P a d					
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 GeoGebra Classic (ジオジェブラクラシック)					アプリマーク 
	主な活用の用途 (<input checked="" type="checkbox"/> 又は■で 記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)					
	ICT活用のねらい	・言葉の説明や教材（模型等）では、イメージすることが難しい場面において、ICT（動画）を活用することにより、イメージが容易になり理解が深まる。					
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 「2次関数の最大と最小」の応用問題では、グラフや定義域が移動し、場合分けで考えていくことがある。その際、グラフや定義域が移動する様子をイメージすることが難しかったが、GeoGebra を活用し、移動している様子を動画で確認したところ、イメージを共有することができた。どの程度理解しているかを指導者からの質問で確認し、取り組んでいる問題の最大値と最小値を適切に求めることができた。						

